

植栽ますのつかい方を一緒に考えよう！(第1回)

KEY WORD #多摩ラボ#植栽ます#まちのボランティア#まちづくり



当日のタイムスケジュール

- 18時半～ テーマ別ワークショップの説明(植栽ます、遊歩道の通行)
- 18時45分～ フィールドワーク
- 19時～ アイディア出し個人ワーク
- 19時30分～ アイディア共有
- 20時頃 終了

Point! なぜ、「植栽ますのつかい方」から？
公共空間を利用する場合、さまざまな調整が必要になります。一方で、通行帯ではない植栽ますでは、まちの人のアイデアを比較的实现しやすいと考え、アイデアから今後の活用に向けたテーマ(場)としました。

当日出た主な意見

植栽ますの「今の印象」

- ・ゆっくり過ごす場がない
- ・人がとどまれる、入ってもいい雰囲気がない、殺風景
- ・段差があがない

植栽ますが「こうなったらいいな！」とアイデア (見栄えをよくする)

- ・くすのき下からライトアップ
- ・掃除、草木のプランターを置く
(地面になにかする)
- ・ライトがあると夜が使える
- ・ウッドデッキ、スノコ、石畳があると歩きやすい
(家具を置く)
- ・ハンモック、こたつ、ソファー、グランピンググッズ、ピアノ、本棚
(大人遊び場運営)
- ・段差をつかって遊びたい
- ・来たひとたちが自由にツールをつかって遊べる
(子ども遊び場運営)
- ・どうくつ(くぐれるもの)、ブランコ、ブロック、体験型イルミ

これまでの流れ

10月の社会実験には、これまでのワークショップに参加した方のうち複数名がボランティアに協力いただきました。

その後、ボランティア参加者を中心としたフィードバック会を行い、まちのつかい方や滞留空間・通行の等さまざまなまちのテーマを考えてみる“場”が定期的であり、テーマや枠組みがわかりやすいと関わりやすいとの意見がありました。

そこで、テーマ別ワークショップを水曜日の夜実施する試みをスタートしました。

開催日時	2024年1月31日(水)
場所	パルテノン多摩4階 会議室3
募集人数	—(特に規定なし)
参加方法	専用フォームで申込み
内容	植栽ます(遊歩道)のつかい方のアイデアワークショップ。3月にまずはやってみることをまずは目標に、植栽ますのつかい方のアイデアをざっくばらんに出し合います。